



令和の松中授業スタイル

校長 中社 進



令和3年に、国の方針として「令和の日本型学校教育」の構築を目指す旨の答申が出ています。社会の在り方が大きく変わり、先行きが見えない時代の教育があるべき姿を示したものです。従来の日本型教育のよさも生かしつつ必要な改革も進めた学校教育を実現しようとするもので、「一人ひとりに応じた学び」と「友達と協働した学び」を一体的に進めながら子供たちに未来を生き抜く力を育てていきます。義務教育段階では、一人一台端末や小学校高学年からの教科担任制などがすでに始まっています。

一人一台端末は生徒にとっては文房具の一つです。
多くの授業で友達と問題解決する場を設けています。



対話のポイント

考えを...
持つ → 引き出す → 議論する

Let's 引き出し名人
～という？
どんな感じ？
例えば？
もう少し詳しく教えて

話す
はっきり
最後まで
聞き手を
聞き手を見て
話し手を見て
つなぎながら
最後まで

話し合いを深めるための松波中の方策の一つです。
生徒だけでなく、教師も引き出し名人を目指します。

松波中学校では、公の場で自分の考えをはっきり述べることを目指して

て学校研究をすすめています。松中の強みは上述の「個別の学び」と「協働の学び」のどちらも適切に進めることができる規模にあります。分かる授業は「生徒が登校を楽しみにする学校」の必須条件です。「教えることはしっかり教えて学んだことを使って次の課題を解決させる」「難しい課題には友達と考えをすり合わせてアイデアを引き出させる」等々、授業はどうあるべきか、松中生の力を最大限引き出すにはどうしたらよいか日々知恵を出し合って実践しています。あわせて、授業の進め方や学びのルールなどは松波小学校の取組を継続・発展させて、生徒たちが迷いなく学びに向かうことができる「令和の松中授業スタイル」を構築していきます。



7月には通知表渡しがあります。松中の教育活動に対する保護者の皆様の率直なご意見をお聞かせ頂き、今後の取組に生かしていく所存です。



「手をあげて発言の機会を求めろ」「立ってみんなに向けた発言をする」
松中生は教師が求めればどれだけでも応えてくれる生徒たちです！
松中職員がどれだけ生徒に求め続けるか、職員の「徹底」がキーワードです。

日	曜	行事
1	土	
2	日	英語検定①2次
3	月	交通指導 期末テスト① PTA 役員会 18:30
4	火	期末テスト② 生徒委員会
5	水	期末テスト③ ファシリテーション研修
6	木	1年海洋学習 ファシリテーション研修
7	金	朝・生徒集会
8	土	
9	日	
10	月	3年海洋学習
11	火	シェイクアウトいしかわ
12	水	職員会議⑤
13	木	2年栽培漁業放流
14	金	安全点検 3年租税教室 わく・ワーク体験打合せ
15	土	県総合体育大会（相撲）
16	日	県総合体育大会
17	月	海の日 恋路火祭り 県総合体育大会（剣道）
18	火	2年海洋学習
19	水	3年海洋学習 能登町友好使節団事前説明会 19:00
20	木	終業式
21	金	通知表渡し 夏季休業（～8/31）
22	土	松波人形キリコ祭り
23	日	読書の日
24	月	
25	火	わく・ワーク体験事業 赤十字救急法講習会
26	水	わく・ワーク体験事業
27	木	わく・ワーク体験事業 修学旅行保護者説明会 サイエンスチャレンジ
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

全能登大会

6月17日(土)から行われた能登地区体育大会等では応援ありがとうございました。野球とソフトテニスは惜敗でしたが、相撲(個人)と剣道(男子団体)は県大会への出場権を獲得しました。これまでの練習の成果が出せるように、大会までの間の練習に励んで下さい。

相撲 7月15日(土)県立武道館
剣道 7月17日(月)羽咋体育館



ご参加ありがとうございました！ 給食試食会！！

6月14日(水)に行われた給食試食会には10名の保護者のご参加をいただきました。保健教養委員会の皆さんに運営をしていただき、無事に開催することができました。お礼申し上げます。委員長の森さんからは「給食は子ども達が好きな時間の1つ。おいしく楽しい時間であることを願っています。」とのお挨拶をいただきました。

食事の後は高橋栄養教諭から地域食材を使った給食の提供や、朝食の大切さについて話をさせていただきました。レシピも紹介しています。ぜひ挑戦してみてください！

参加者感想

- 給食が多くの人の手によって子どもたちに提供されていることを実感しました。いつも有難うございます。
- 野菜がたくさん使われていて栄養バランスが取れたおいしい給食でした。食べやすい工夫もありました。かりん揚げを家でも作ってみようと思います。
- 世界の料理に興味があります。どんどん冒険して下さい。
- できましたら、献立表の文字がもう少し大きいと助かります。



「ほんもの」に触れる！ 和菓子作り体験



6月20日(火)に職業能力開発協会の佐藤直樹さんと宝達山本舗松月堂の松田健太さんを講師に迎えて1・2年生が和菓子作りを体験しました。松田さんは厚生労働省認定の「ものづくりマイスター」の資格をお持ちです。「ほんものの技」に生徒たちも感動した様子でした。

生徒感想

テレビとかで見ていた和菓子作りとは違って、実際にやってみると難しかった。道具の使い方やいろいろな種類の形があって勉強になった。私も和菓子作りをしたいと思った。
櫻井ひより

アジサイと朝顔を作ってみてすごく楽しかった。もみあげや包餡を見て、一口でなくなってしまうようなお菓子にもいろいろな工夫がされているんだと感動した。
森 銀治郎

練り切りを作るときは手を湿らせると良いことが分かった。すぐに餡がくっついてしまって、より湿らせることの大切さを実感した。自分で作るのは難しかったけれど楽しかった。仕上がった和菓子も一人一人の個性が出ていて面白かった。
大鷲 和葉

初めて和菓子作りを体験して、とても楽しく良い経験になった。作るのは楽しかったけれど、とても難しく、ものづくりマイスターになるのはすごいと思った。これから和菓子についてもっと知りたいと思った。
嶋田 美咲



ご協力依頼「親子の手紙」

今年度も「親子の架け橋 一筆啓上 親子の手紙」へのご協力をお願いいたします。生徒がご家族へ向けた手紙を書きますので、お子様への返事を書いて担任までお願いします。

7月21日(金：通知表渡し)までにご提出ください。

参観御礼・学校公開

6月20日(火)からの学校公開では、学校評議員・保護者の皆様からの参観をいただきました。お忙しい中、学校まで足を運んでいただきありがとうございました。次回は2学期11月に予定しております。ぜひ、授業や生徒の様子を見に来て下さい。